

e c o 検定アワード 応募書類

記入日： 2025 年 8 月 4 日

ユニット名	株式会社東商スーパーマーケット 環境事業部				
構成人数	全体（※1）	15 名	ユニットに所属する エコピープル（※2）	10 名	
	活動の母体となる組織 （所属企業・団体・学校等の情報） （※3）				
活動の母体となる組織 （所属企業・団体・学校等の情報） （※3）	企業・団体・学校名	株式会社東商スーパーマーケット			
	資本金	3,000 万円	従業員数	500 名	エコピープル数
連絡先ご担当者	事業概要	食料、日用品等の販売			
	氏名	東商 太郎	所属部署・役職	環境事業部・部長	
	所在地	〒〇〇〇-〇〇〇〇 東京都〇〇区〇〇ビル〇階			
	TEL	〇〇-〇〇〇〇-〇〇〇〇			
企業（団体） ウェブサイト	E-mail	〇〇〇@〇〇〇			
	URL（※4）	https://〇〇.or.jp/			

（※1）… 明確な組織化（メンバー登録）をされていない場合は、主なメンバーの人数をご記入ください。

（※2）… 構成人数におけるエコピープル人数の割合は審査時の参考とさせていただきます。

（※3）… ない場合、ご記入は不要です。

（※4）… エコユニットオリジナルのウェブサイトをお持ちの場合は、URLをご記入ください。

<活動について>

◇対象期間：2023年4月～2025年10月

◇「エコピープルを増やすための活動（e c o 検定普及活動）」とその他の主な活動を3つまでご記入ください。

◇ご記入いただいた内容を中心に審査をいたします。応募書類に沿ってHP等に掲されますので、中心活動の順に応募書類にご記入ください。

◇★印は必須項目（▲印は任意項目）です。

◇ご記入いただいた内容を中心に審査をいたします。そのため、ご記入の際は、活動の工夫点、数値や成果、具体的なエピソードなど、できるだけ具体的にお書きください。

★エコピープルを増やすための活動（e c o 検定普及活動）

【活動内容とアピールポイント（具体的な成果や数字、独自性）】（500文字以内）★

※できるだけ具体的にご記入ください。

（書き方のポイント）

- ・目的や目標
- ・どのような取り組みを行ったか
- ・どのような工夫をしたか
- ・どのような成果があったか
 - ↳ 増えたエコピープル数の推移、累計エコピープル数、従業員数に占める累計エコピープル数の割合
 - ↳ 社内や社会からの反応
 - ↳ メンバーの自主的な環境活動が増えたなど、業務における好影響や波及効果 等

（例）

当社では、全社員の環境意識向上を目的に、eco検定の受験を積極的に推進しています。当社はお客様向けに環境配慮型製品を販売しており、社員一人ひとりの環境知識の底上げが、信頼ある接客や提案につながると考えています。

毎年6月の環境月間を「eco検定推進月間」と位置づけ、イントラネットや社内ポスターで情報発信しているほ

か、希望者向けの勉強会を実施しています。過去問題の解き方や用語の解説を行い、楽しみながら学べる場を提供しています。

また、合格者の体験談をイントラで紹介することで、「この人が受かったなら自分も」と挑戦する社員が増えています。2023年度は30人が受験し、20人が合格しました。受験者は前年比で約2倍に増加しました。社内では、省エネの工夫を自主的に発信する社員が現れたり、顧客との会話の中でSDGsや脱炭素について説明したりするなど、eco検定で得た知識が業務につながる場面も増えています。

【現状の課題とその解決に向けた今後の取り組み】（200文字以内）★

- (書き方のポイント)
- ・どのような課題があるか
 - ・その課題をどう改善するか

(例)
受験の意義は浸透しつつある一方で、繁忙期の学習時間確保や、継続的な意識付けに課題があります。今後は、合格者による勉強サポート制度や、部署単位での目標の設定、実務と結び付けた事例の共有を強化していきたいと考えています。また、「合格したら終わり」ではなく、eco検定で得た知識が日々の業務や顧客対応に活かされるような工夫も進めていきます。

【eco検定普及に関する取り組みが掲載されているウェブサイトURL】▲

★活動報告(1) ◎2023年4月～2025年10月に行った環境活動をご記入ください。

【活動名称・タイトル】★

店舗で取り組む気候変動対策と生物多様性保全

【活動に対応するSDGsの目標】★ ※対応する目標の数字をご記入ください（複数記入可）。

目標 12、13、14、15、17

【活動の実施期間】★

2024年8月～2025年8月

【活動内容とアピールポイント（具体的な成果や数字、独自性）】（600文字以内）★

※できるだけ具体的にご記入ください。

- (書き方のポイント)
- ・活動を始めた背景や目的
 - ・どのような取り組みを行ったか
 - ↳活動における地域との連携があれば、ご記載ください。
 - ・どのような工夫をしたか（企業や組織、人の強みをどう生かしたか、など）
 - ・どのような成果があったか
 - ↳社内や社会からの反応、地域や他企業（団体）等への横展開
 - ↳メンバーの自主的な環境活動が増えたなど、業務における好影響や波及効果など

(例)
当社は地方に複数の店舗を展開しています。ここ数年、夏の暑さが年々厳しさを増し、スタッフや地域の方々からも気候の変化に対する不安の声を耳にするようになりました。また、店舗周辺の景観の変化を通じて、生物多様性の喪失にも強い危機感を抱いています。

私たちの強みは、地域に根ざし、日々お客様と対話できる「店舗」という拠点を持っていることです。この強みを生かし、地域と連携しながら、気候変動対策と生物多様性保全を「学び」「体験」できる活動を展開しています。まず、省エネの取り組みとして、照明や空調設備の見直しを進めており、一部の店舗では屋上に太陽光発電を設置しました。これにより、1店舗あたり年間約10トンのCO2削減を実現しています。

また、店舗敷地内に小さな緑地スペースを整備し、地域の学校や市民団体と連携しながら、在来種の草花を植栽しました。自然観察会には、年間100人の生徒が参加してくれています。

さらに、地元産の食材を積極的に取り扱い、地産地消を推進しています。輸送時のCO2排出削減に加え、地域

の一次産業を支えることにもつながっています。6月の環境月間には、生産者を店舗に招き、気候変動による影響や持続可能な取り組みについて直接語っていただく場も設けています。

これらの取り組みは、スタッフのアイデアや地域の声から始まりました。今後も、地域とともに持続可能な未来を築くパートナーとして、店舗を拠点に、気候変動と生物多様性の課題に取り組んでまいります。

【現状の課題とその解決に向けた今後の取り組み】 (200文字以内) ★

(書き方のポイント)

- ・どのような課題があるか
- ・その課題をどう改善するか

(例)

自然観察会や啓発活動の参加者は一定数いるものの、店舗によって取り組みのばらつきが課題です。今後は、成功事例の共有や社内研修を通じて全店で取り組みレベルの底上げを図ります。また、地域の団体や学校との連携を強化し、継続的な参加と関心の維持につなげていきます。

【活動が掲載されているウェブサイト URL】 ▲

来期の計画や活動テーマ、抱負 (300文字以内) ▲

(書き方のポイント)

- ・来期に重点的に取り組みたいテーマや目標
- ・取り組む理由や背景(今年の活動とのつながりがあれば明記)
- ・具体的にどのようなアクションを予定しているか
- ・どのような変化や成果を目指すか(波及効果、影響など)
- ・eco検定やエコプールの活用方法(人材育成や社内展開など)

来期は、「店舗を拠点とした地域共創型の環境活動」の一層の推進を目指します。まず、社内では店舗スタッフのeco検定受検を強化し、合格者を各店舗の環境活動の推進者として位置づけ、日々の業務の中で環境配慮の実践を促す役割を担ってもらいます。

また、気候変動対策や生物多様性保全、省エネや地産地消などの具体的な取り組みを店舗単位で展開し、それらを通じて地域のお客さまとの接点を増やします。

単なる情報提供にとどまらず、スタッフ自身が学び・考え・発信する姿を通して、お客さまが「自分にもできることがある」と感じ、日々の選択や行動に変化が生まれる——そんなきっかけづくりを大切にしていきたいと考えています。地域社会とともに、持続可能な未来への一歩を築く活動を、今後も継続的に育てていきます。

<参考>SDGs（持続可能な開発目標）

1. 貧困をなくそう
2. 飢餓をゼロに
3. すべての人に健康と福祉を
4. 質の高い教育をみんなに
5. ジェンダー平等を実現しよう
6. 安全な水とトイレを世界中に
7. エネルギーをみんなにそしてクリーンに
8. 働きがいも経済成長も
9. 産業と技術革新の基盤をつくろう
10. 人や国の不平等をなくそう
11. 住み続けられるまちづくりを
12. つくる責任つかう責任
13. 気候変動に具体的な対策を
14. 海の豊かさを守ろう
15. 陸の豊かさを守ろう
16. 平和と公正をすべての人に
17. パートナリーシップで目標を達成しよう



■ 添付資料

活動団体・個人のお写真がございましたら、本報告書と一緒にご送付ください。また、活動の内容がわかるような写真がございましたら、各活動1点までご送付ください。そのほか、追加の説明資料がございましたら、報告書と合わせてお送りください。

合計で3MB以内となるよう厳守願います。

■ 提出方法

必要事項をご記入いただき、E-mailにて電子データを送信（3MB以内）で、事務局まで提出してください。

■ 提出期限

11月4日（火）の23：59までにお送りください。

【提出先／お問合せ】

エコピープル支援事業事務局（株式会社オルタナ内）

〒153-0041 東京都目黒区駒場1-26-10-304

Tel: 03-6407-0266 Email: ecoken@alterna.co.jp
